

# 広報 なみおくに

発行 南小国町役場 TEL 2-1111 印刷 (有)太陽印刷社 TEL 2-0388

町の人口	。
60年10月末現在	
総人口	5,459人
男	2,606人
女	2,853人
世帯数	1,362戸

歌 高原の花のふるさとをたづねて  
花のバスツアー 湖一円 No.265



1985  
12月号/60

火の用心  
怖いのは、  
「消したつもり」と  
「消えたはず」

昭和60年12月1日

# 高めよう、政治に対する関心

参議院議員熊本県選出議員の補欠選挙が、去る十月二十日に行われました。が、本町における投票率は六五・一パーセントと過去二十年間における国政選挙において、別表一のとおり最低の投票率となりました。

この表から見ますと、昭和五十年に行われた衆・参議院選挙においても八十分程度で、昭五十年前に行われた国政選挙と比較しますと、約七・八パーセントも低い投票率となつております。

ここ数年、町民の方々の政治に対する関心が薄れつてあるように思われます。

これを投票区ごとに見ますと、別表二のとおりであり、八十パーセント以上は四投票区であり、特に低い投票区は六区の黒川校下で、四四・一パーセントと低い投票率となっています。

これを駐在員单位で見ますと、八十パーセント以上の投票率は大字赤馬場が三十五組中十組、大字中原が二十一組中十組、大字満願

の五組、大字中原が中原住宅の一組、大字満願寺が手形野・志童子・扇下・扇上・蘿原・小原・永山・吉原・黒川・西黒川住宅・北黒川団地・瀬の本・大谷山・小田・白川の十五組となつており、今後この地区は勿論町内全地域の皆さんか。

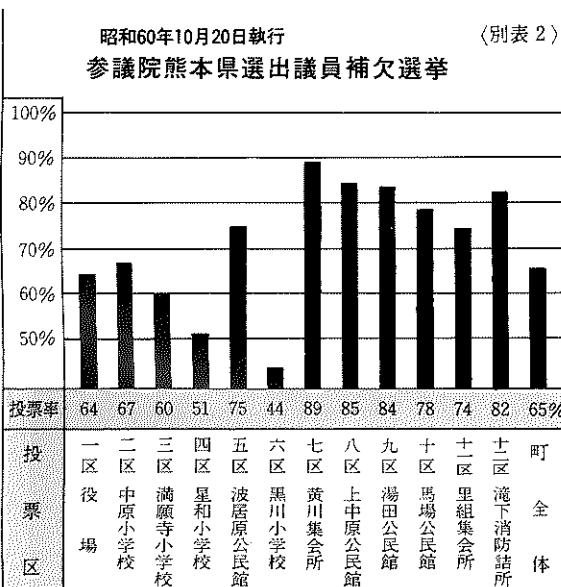
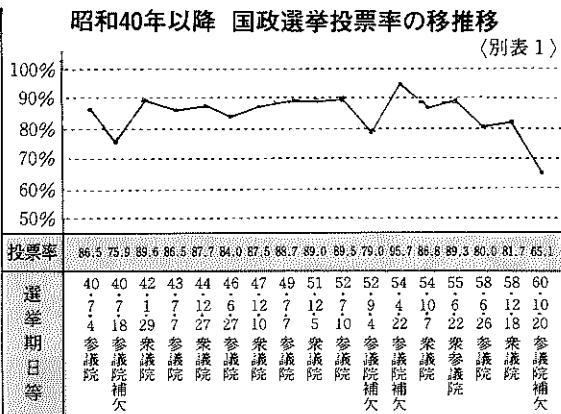
この催しは毎年、県花卉消拡

寺が三十二組中五組となつております。一方五十パーセント以下の投票率では、大字赤馬場が脇ノ・矢津田下・中杉田二・中杉田四・鬼山上

・南小国町、南小国町農協及び熊本花卉消費拡大推進協議会の主催にて、去る九月二十七日に花のバスツアーが当町において開催されました。

この催しは毎年、県花卉消拡

# 高原の花のふるさとを訪ねて 花のバスツアー開催される



物即売などが会を盛り上げた。送別のお土産には、花卉部会員

が前日より特別講習会を開いて夫婦同様で丹精こめて造った花束が全参加者に配布された。

一方昼食には生活改善グル

ープ及び農協婦人部員の手造りのミ

ネアサヒ米弁当が配られ、好評で

した。又、特産物即売会においても特産品の大根、キユウリをはじめ、タカラ漬・初恋漬・シイタケ

ゼンマイ・ラビ・リング・ナシなどまたたく間に売り切れ、盛況

でした。

この催しは毎年、県花卉消拡

が中心となつて企画しているもの

で、熊本市周辺の婦人を対象とし

て募集し、貸切バスで県内の花の

主産地を訪ね、一日花に親しむと

いう趣向で行なわれているもので

今年は第六回目で、当町が選定さ

れた訳です。

当日は、約五百人の応募者の中

から抽籤された二百人がバス四台

に分乗し、緑の百景第一位の瀬の

本高原より南小国入りし、東洋の

チロルと呼ばれるほどの自然美を

満喫し、田の原花卉園地に到着。

ハウス栽培のカスミソウ・リオン

スター・チス・カーネーション・ス

トック・リンドウなどの栽培状況

を見学しました。途中リング園を

観賞して自然休養村管理センター

にて昼食後フラワーデザインなどを

受講した。この間、歓迎アトラ

クションのやまなみ太鼓や、特産

物即売などが会を盛り上げた。

送別のお土産には、花卉部会員

が前日より特別講習会を開いて夫

婦同様で丹精こめて造った花束が

全参加者に配布された。

一方昼食には生活改善グル

ープ及び農協婦人部員の手造りのミ

ネアサヒ米弁当が配られ、好評で

した。又、特産物即売会においても特産品の大根、キユウリをはじめ、タカラ漬・初恋漬・シイタケ

ゼンマイ・ラビ・リング・ナシなどまたたく間に売り切れ、盛況

でした。

この催しは毎年、県花卉消拡

が中心となつて企画しているもの

で、熊本市周辺の婦人を対象とし

て募集し、貸切バスで県内の花の

主産地を訪ね、一日花に親しむと

いう趣向で行なわれているもので

今年は第六回目で、当町が選定さ

れた訳です。

当日は、約五百人の応募者の中

から抽籤された二百人がバス四台

に分乗し、緑の百景第一位の瀬の

本高原より南小国入りし、東洋の

チロルと呼ばれるほどの自然美を

満喫し、田の原花卉園地に到着。

ハウス栽培のカスミソウ・リオン

スター・チス・カーネーション・ス

トック・リンドウなどの栽培状況

を見学しました。途中リング園を

観賞して自然休養村管理センター

にて昼食後フラワーデザインなどを

受講した。この間、歓迎アトラ

クションのやまなみ太鼓や、特産

物即売などが会を盛り上げた。

送別のお土産には、花卉部会員

が前日より特別講習会を開いて夫

婦同様で丹精こめて造った花束が

全参加者に配布された。

一方昼食には生活改善グル

ープ及び農協婦人部員の手造りのミ

ネアサヒ米弁当が配られ、好評で

した。又、特産物即売会においても特産品の大根、キユウリをはじめ、タカラ漬・初恋漬・シイタケ

ゼンマイ・ラビ・リング・ナシなどまたたく間に売り切れ、盛況

でした。

この催しは毎年、県花卉消拡

が中心となつて企画しているもの

で、熊本市周辺の婦人を対象とし

て募集し、貸切バスで県内の花の

主産地を訪ね、一日花に親しむと

いう趣向で行なわれているもので

今年は第六回目で、当町が選定さ

れた訳です。

当日は、約五百人の応募者の中

から抽籤された二百人がバス四台

に分乗し、緑の百景第一位の瀬の

本高原より南小国入りし、東洋の

チロルと呼ばれるほどの自然美を

満喫し、田の原花卉園地に到着。

ハウス栽培のカスミソウ・リオン

スター・チス・カーネーション・ス

トック・リンドウなどの栽培状況

を見学しました。途中リング園を

観賞して自然休養村管理センター

にて昼食後フラワーデザインなどを

受講した。この間、歓迎アトラ

クションのやまなみ太鼓や、特産

物即売などが会を盛り上げた。

送別のお土産には、花卉部会員

が前日より特別講習会を開いて夫

婦同様で丹精こめて造った花束が

全参加者に配布された。

一方昼食には生活改善グル

ープ及び農協婦人部員の手造りのミ

ネアサヒ米弁当が配られ、好評で

した。又、特産物即売会においても特産品の大根、キユウリをはじめ、タカラ漬・初恋漬・シイタケ

ゼンマイ・ラビ・リング・ナシなどまたたく間に売り切れ、盛況

でした。

この催しは毎年、県花卉消拡

が中心となつて企画しているもの

で、熊本市周辺の婦人を対象とし

て募集し、貸切バスで県内の花の

主産地を訪ね、一日花に親しむと

いう趣向で行なわれているもので

今年は第六回目で、当町が選定さ

れた訳です。

当日は、約五百人の応募者の中

から抽籤された二百人がバス四台

に分乗し、緑の百景第一位の瀬の

本高原より南小国入りし、東洋の

チロルと呼ばれるほどの自然美を

満喫し、田の原花卉園地に到着。

ハウス栽培のカスミソウ・リオン

スター・チス・カーネーション・ス

トック・リンドウなどの栽培状況

を見学しました。途中リング園を

観賞して自然休養村管理センター

にて昼食後フラワーデザインなどを

受講した。この間、歓迎アトラ

クションのやまなみ太鼓や、特産

物即売などが会を盛り上げた。

送別のお土産には、花卉部会員

が前日より特別講習会を開いて夫

婦同様で丹精こめて造った花束が

全参加者に配布された。

一方昼食には生活改善グル

ープ及び農協婦人部員の手造りのミ

ネアサヒ米弁当が配られ、好評で

した。又、特産物即売会においても特産品の大根、キユウリをはじめ、タカラ漬・初恋漬・シイタケ

ゼンマイ・ラビ・リング・ナシなどまたたく間に売り切れ、盛況

でした。

この催しは毎年、県花卉消拡

が中心となつて企画しているもの

で、熊本市周辺の婦人を対象とし

て募集し、貸切バスで県内の花の

主産地を訪ね、一日花に親しむと

いう趣向で行なわれているもので

今年は第六回目で、当町が選定さ

れた訳です。

当日は、約五百人の応募者の中

から抽籤された二百人がバス四台

に分乗し、緑の百景第一位の瀬の

本高原より南小国入りし、東洋の

チロルと呼ばれるほどの自然美を

満喫し、田の原花卉園地に到着。

ハウス栽培のカスミソウ・リオン

スター・チス・カーネーション・ス

トック・リンドウなどの栽培状況

を見学しました。途中リング園を

観賞して自然休養村管理センター

にて昼食後フラワーデザインなどを

受講した。この間、歓迎アトラ

クションのやまなみ太鼓や、特産

物即売などが会を盛り上げた。

送別のお土産には、花卉部会員

が前日より特別講習会を開いて夫

婦同様で丹精こめて造った花束が

全参加者に配布された。

一方昼食には生活改善グル

ープ及び農協婦人部員の手造りのミ

ネアサヒ米弁当が配られ、好評で

した。又、特産物即売会においても特産品の大根、キユウリをはじめ、タカラ漬・初恋漬・シイタケ

ゼンマイ・ラビ・リング・ナシなどまたたく間に売り切れ、盛況

でした。

この催しは毎年、県花卉消拡

が中心となつて企画しているもの

で、熊本市周辺の婦人を対象とし

て募集し、貸切バスで県内の花の

主産地を訪ね、一日花に親しむと

いう趣向で行なわれているもので

今年は第六回目で、当町が選定さ

れた訳です。

当日は、約五百人の応募者の中

から抽籤された二百人がバス四台

に分乗し、緑の百景第一位の瀬の

本高原より南小国入りし、東洋の

チロルと呼ばれるほどの自然美を

満喫し、田の原花卉園地に到着。

ハウス栽培のカスミソウ・リオン

スター・チス・カーネーション・ス

トック・リンドウなどの栽培状況

を見学しました。途中リング園を

観賞して自然休養村管理センター

にて昼食後フラワーデザインなどを

受講した。この間、歓迎アトラ

クションのやまなみ太鼓や、特産

物即売などが会を盛り上げた。

送別のお土産には、花卉部会員

が前日より特別講習会を開いて夫

婦同様で丹精こめて造った花束が

全参加者に配布された。

一方昼食には生活改善グル

ープ及び農協婦人部員の手造りのミ

ネアサヒ米弁当が配られ、好評で

した。又、特産物即売会においても特産品の大根、キユウリをはじめ、タカラ漬・初恋漬・シイタケ

ゼンマイ・ラビ・リング・ナシなどまたたく間に売り切れ、盛況

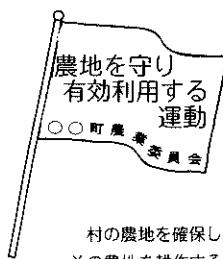
でした。

この催しは毎年、県花卉消拡

が中心となつて企画しているもの

で、熊本市周辺の婦人を対象とし

て



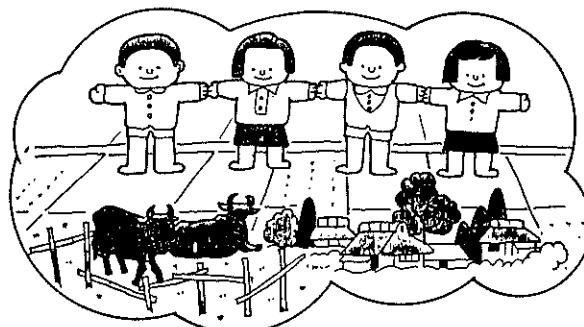
全国各地の農業委員会で取り組んでいます

村の農地を確保し有効利用するとともに、その農地を耕作するしっかりとした担い手を育成し、村の農業を活性化させることができ、いま求められています。

地域農業集団活動などによって、集落ぐるみで農地の有効利用を進める話し合いが進められていますが、農用地利用増進事業などを活用して、大切な「村」と「農地」を末永く孫子の代まで引き継ぎましょう。

## 農地のことなら農業委員会へ

南小国町役場 経済観光課  
南小国町農業委員会



ぼくたちの村 わたしたちのふる里

国の補助金を受けなくて、土地基盤整備事業をしようとは希望する人には、農林漁業金融公庫から長期・低利の融資が受けられます。この資金を利用すれば、希望に沿った時期に事業が実施でき、その効果がすぐ現れます。また将来の物価上昇を考えれば、早く実施するほど事業費が安く借入金の負担になります。

(1) 貸付の条件等

(iv) 償還条件  
二十五年以内（うち十年以内）の据置期間を含みます)

(v) 貸付の限度額  
受益者一人当たり五百万円まで  
は百分、これを超える部分は  
八十九%となります。

(vi) 融資を受けられる者  
農業者、土地改良区、農業協同組合

ほ場整備、かんがい排水、畑地  
かんがい、暗渠排水、客土、農  
道、素道、農地造成、畦畔整備  
牧野の改良造成

早いもので今年も十二月、あと一ヶ月足らずで新年を迎えます。處で、商売や事業を営んでいる方にとつて十二月は多忙な時期とは思いますが、伝票の整理や帳簿の記入は正しくできていますか。

處で、商売や事業を営んでいる方にとって十二月は多忙な時期とは思いますが、伝票の整理や帳簿の記入は正しくできていますか。御存じのように、個人で商売等をされている方の所得税は、一月から十二月迄の一年間の所得を自分で計算して、翌年の二月十五日迄に申告する事になっています。

高（棚卸し）を正確に計算する事も大切です。

高（棚卸）を正確に計算する事も大切です。

もし仮想の整理や正しい記述が行われていないと、確定申告の時に正しい所得を計算する事ができませんので、今時期に再度確

それだけに、納税者の皆様ひとりひとりが税の役割を理解し、納税は、この社会を支える為に皆が守るべきルールであるとの意識の

### 税金はみんなの ために使われる



として育てていく必要があります。  
国や県あるいは町では、申告納税制度の基本である正しい申告と納税の為に、広報・相談・指導・調査を通じて、正しい税知識の普及や税負担の公平確保に努めていますが、何といっても申告納税制度の主役は、納税者の皆さんですから、宣教く御理解と御協力の程お願いします。

(本)その他

昭和60年12月1日



氏 河津津計助

の要る調査で苦労も多かったと思います。その功績が今回の栄誉となつた訳ですが、この調査結果は林業農家の生活向上や、経営改善のための農政の基礎資料として各分野で広く利用される大事な調査です。

農林水産省では、毎年十月十八日（統計の日）に永年に亘る統計情報業務の協力者に対し、農林水産大臣表彰を行なっていますが、六十年度の表彰には、当町から河津計助さんが表彰されました。河津さんは農林水産省を行なつて、河津さんは「林家経済調査」を十年に亘り協力してこられた方です。この調査は毎日記帳する大変面倒な根気

県教委の提唱による青少年一日一汗運動が全県的に展開されました。これは、表少年が地域社会の構成員としての自覚を高めるとともに、今後の活動の活性化の一助と計画されたものです。

本町においても、十一月十日に町内の中学生をはじめ、高校生、青年、保護者の人たち約九八

名の参加者がおり、健康づくりアミリーハイキングが盛大に行われました。

農林水産大臣の感謝状の伝達式は、十月十八日に熊本の合同会議場にて行なわれ、熊本県知事・農協中央会長など関係機関からの来賓を迎えて、九州農政局長から伝達され、種々の行事が盛大に行なわれました。ここに御紹介致しますと共に、河津さんは、益御健勝にて今後共尚一層の御協力を賜わりますようお願い申し上げます。

## 青少年一日一汗運動終わる



ひろい集められた空缶の山

七名が早朝より各地区に分かれ、文化財や地域の神社の清掃、或は道路の空缶ひろいなどの奉仕作業を行なつて、有意義な半日を過ごしました。

お話をいたいたい育成会の皆さんならびに町民の皆さんにあつても、今後の活動の活性化の一助と計画されたものです。

本町においても、十一月十日に当町から、生活改善グループが出品、特産物の乾燥したけ、干せんまい、干タケノコ、生椎茸、ホウレンソウ、里芋、各種漬物類豆類などの他、ヨモギダンゴ、山

育課長補佐による押戸石の「伝説」の説明が行われ、つづいて楽しい宝探しを行なされました。どの頃も

その後、押戸石に登り、宗教教育課長による押戸石の「伝説」の説明が行われ、つづいて楽しい宝探しを行なされました。どの頃も

去る10月27日、秋空の下で約百名の参加者がおり、健康づくりアミリーハイキングが盛大に行われました。

この主催は国民健康保険事業の中で行われたものです。

午前9時「ふじみ台」に集合、町長代理の教育長よりあいさつがあり、9時30分出発、途中小鳥のさえずりなどを聞きながら目的地押戸石に着きました。現地では、大滝先生による野草教室が行われ、みんな野草の種類の多い事に驚いていました。

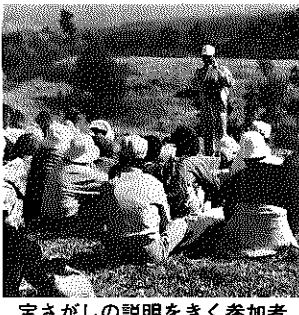
「健康」って本当にすばらしいものです。

笑顔で草の中や大小の岩のまわりを探しながら、宝クジを見つけ、大きな声で喜ぶ親子の姿があちこちで見られました。昼食の楽しいひとときを過ごし、残り少ない秋の一日を過ごしました。

最終日には、黒川商工会青年部のやまなみ太鼓も繰り出して、まつり情緒が盛り上げられました。

阿蘇郡の各町村から趣向をこらした実演や特産物が会場いっぱいに出品され、阿蘇高原のふるさとの味がいかんなく發揮されていました。

## 宝さがしで皆一「」「」「」!!



宝さがしの説明をきく参加者

### 阿蘇郡の特産品まつり

#### 盛大に開催される!!

十一月六日から十一日までの六日間、熊本市鶴屋デパート地階において阿蘇郡の特産品まつりが盛大に催されました。

当町からは、生活改善グループが出品、特産物の乾燥したけ、干せんまい、干タケノコ、生椎茸、ホウレンソウ、里芋、各種漬物類豆類などの他、ヨモギダンゴ、山



出品された特産品



阿蘇郡特産品まつり

菜お」わなどの日替り実演も行ない、連日盛況を呈しました。民芸人形、民芸木工芸品も一部展示即売されました。

# 早く発見、早く治療……集団検診はぜひ受けよう

ここにちは  
保健婦です!!

毎年多くの人が子宮ガンのため命を落としています。ただ非常に喜ばしいのは、子宮ガン死亡者数が、次第に下降していることです。これは、第一に「早期発見が進んだこと」。第二に「治療法が進歩したこと」。第三に「ガンは治せる」ということが理解されて、積極的に検診を受けるようになつたこと等によるものと考えられます。

子宮ガンは、女性特有のガンの中でもっとも多いガンです。このガンのために毎年五千人近くの方が亡くなっています。

定期検診がもつともっと普及して、みんなが進んで検診を受けるようになれば、子宮ガン死亡率<sup>0%</sup>になる日も決つて夢ではありません。

当町においても次の通り検診を行ないますので、洩れなく受けて下さい。

- 対象：満30才以上の女性
- 場所：室原医院内
- 受付：午後一時より三時まで

## ※健康生活のポイント!!

カゼの手当は、ひきはじめが肝心。ちょっとでも、やられたなと

糖尿病は、血液中に糖が増え過ぎて、尿に糖が出てくる病気です。しかし正常な人でも、食後1~2時間や、食べ過ぎ、飲み過ぎなどで一時的に高血糖になることがあります。高血糖といわれたら更に精密検査を受けましょう。

糖尿病治療の三原則は、  
 ①運動療法  
 ②食事療法  
 ③薬物療法

1. 食べすぎ、ふとりすぎに気をつけましょう。  
 2. ご飯は、三度規則正しくとり、途中で間食をしないようにしましょう。  
 3. お酒の飲みすぎに気をつけましょう。  
 4. 適度の運動を習慣づけましょう。

又、糖尿病予防の為に、毎日の生活で気をつけることは…

1. 食べすぎ、ふとりすぎに気をつけましょう。  
 2. ご飯は、三度規則正しくとり、途中で間食をしないようにしましょう。  
 3. お酒の飲みすぎに気をつけましょう。  
 4. 適度の運動を習慣づけましょう。

おわりに、糖尿病は近視の人が多いです。これらは、必ず医師の指示のもとで、治療の三原則を守り、正しい治療を習慣づけましょう。

念のために糖尿病の症状は!!



\*アルコールは、思いのほか高カロリーです!!

軽くごはん一杯にあたる食べ物は!!

毎年多くの人が子宮ガンのため命を落としています。ただ非常に喜ばしいのは、子宮ガン死亡者数が、次第に下降していることです。これは、第一に「早期発見が進んだこと」。第二に「治療法が進歩したこと」。第三に「ガンは治せる」ということが理解されて、積極的に検診を受けるようになつたこと等によるものと考えられます。

月 日	対象地区	月 日	対象地区
12月6・7日	波居原校区	1月31日	田中・千光寺・竹ノ熊里組
13・14日	黒川校区	2月1日	
20・21日	満願寺・星和校区	7・8日	赤馬場・矢津田・脇戸
1月10・11日	矢田原・湯田・古賀・中湯田	14・15日	馬場・杉田・鬼山・滝ノ口
17・18日	上・中中原	21・22日	新町・市原
24・25日	下中原・滝下・平瀬・越ノ口		

毎日寒い日が続きますが、風邪などひかれていませんか？適度の運動や、偏食をせず、栄養バランスのよい食事をとることなど心掛けているありますか？

今月号では、「糖尿病の疑いがあるといわれたら」と題して紹介します。

糖尿病は、初期には自覚症状がありませんから、健康診断で発見されることが多い病気の筆頭です。

あなたが糖尿病の疑いがあるといわれたら、是非、詳しい検査を受けてましょう。

糖尿病は、血液中に糖が増え過ぎて、尿に糖が出てくる病気です。しかし正常な人でも、食後1~2時間や、食べ過ぎ、飲み過ぎなどで一時的に高血糖になることがあります。高血糖といわれたら更に精密検査を受けましょう。

正しい治療を習慣づけましょう。

昭和60年12月1日

# 国民年金に任意加入されている サラリーマンの奥さんにお知らせします!!

現在、あなたが加入されている国民年金は、昭和61年4月から改正されます。この改正で、厚生年金保険または船員保険の加入者である御主人は扶養されている奥さん方は、個人で国民年金の保険料を納めなくとも、老齢基礎年金などが受けられる「第3号被保険者」として取り扱われることになります。

どの形の被保険者になるかにより、国民年金の保険料の払い方がちがつきます。

## 第一号被保険者

サラリーマンの奥さんで○し国民年金の保険料を自分で納める第二号被保険者

厚生年金制度からまとめて拠出

## 第三号被保険者

サラリーマンの奥さん（専業主婦）夫の厚生年金制度からまとめて拠出（届出は忘れないように）

そこで、任意加入されている方々に、その資格の切替のため10月末から「国民年金任意加入被保険者現況届書」が社会保険庁から送付されます。

この届書は、第3号被保険者に

\*学生  
年金の受給者  
厚生年金等の障害年金・遺族

該当する人が昭和61年1月末日までに市町村の窓口へ提出することになりますが、届出に際し第3号被保険者であることを証明することができる書類（健康保険の被保険者証と厚生年金に加入している御主人の年金手帳）を提示してください。ただく必要があります。

しかし、御主人の勤め先の会社で、この届書あなたが健康保険の被扶養者であるとの確認をもらったときは、これらの書類の添付は必要ありません。

届出期間中は、多数の方々の届出が一時的に集中することから、市町村の窓口が大変混雑することも予測されますので、なるべく会社の方でこの確認をもらつて、提出もできれば会社から直接市町村へ郵送してもらうようお願いしてください。

なお、次の方は、届書の用紙が送付されても提出する必要はありません。

\*御主人が共済組合に加入されている奥さん。

昭和60年12月1日(日)から昭和61年1月10日(金)まで

この運動は、年末年始特有の飲酒運転、暴走運転等による重大事故の多発が予想されるため、県民のすべてに交通安全思想の普及徹底と正しい交通ルールのマナーの実践を習慣づけることにより交通事故の防止を図るものです。

## 年末年始交通事故防止運動

### △期間

昭和60年12月1日(日)から

昭和61年1月10日(金)まで

## 大分バスからの お知らせ

大分バスでは、冬期の事故防止を期するため、現在、竹田市・黒川間を一日一往復しているバスを左記の期間運行を取り止める予定です。

### △年末年始における 防犯運動に御協力を…

警察と防犯協会では、十二月一日から一月十日までの間、年末年始における犯罪や事故を防止するための運動を行います。運動の重

点は、

(年末年始における)

### ●盗犯の防止

### ●少年非行の防止

### ●交通事故の防止

### ●暴力事犯の防止

### ●離婚による事故の防止

となつております。町民の皆様一

人ひとりが、犯罪や事故が起きないよう注意して、明るく楽しい正月を迎えていただきたいと思いま

す。

なお、今回の人口概数は、町が作成した要計表の集計結果で、職業構造など各種調査の結果は来年総務省統計局より公表されます。

昭和30年をピークに毎回減少しています。今回も減少率は下がっていますが、98名の減となっています。

います。

なお、今回の人口概数は、町が

得て実施しました国勢調査による町人口の概数（中間発表）をお知り

らせ致します。

第一回調査（大正9年実施）から今回の昭和60年調査まで、南小国町の人口推移を下記表でまとめました。

第一回調査（大正9年実施）から今回の昭和60年調査まで、南小国町の人口推移を下記表でまとめました。

第一回調査（大正9年実施）から今回の昭和60年調査まで、南小国町の人口推移を下記表でまとめました。

第一回調査（大正9年実施）から今回の昭和60年調査まで、南小国町の人口推移を下記表でまとめました。

第一回調査（大正9年実施）から今回の昭和60年調査まで、南小国町の人口推移を下記表でまとめました。

第一回調査（大正9年実施）から今回の昭和60年調査まで、南小国町の人口推移を下記表でまとめました。

第一回調査（大正9年実施）から今回の昭和60年調査まで、南小国町の人口推移を下記表でまとめました。

第一回調査（大正9年実施）から今回の昭和60年調査まで、南小国町の人口推移を下記表でまとめました。

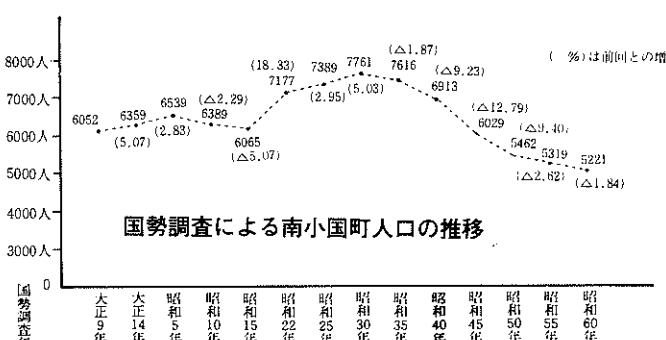
**5,221人**

男 2,470人  
女 2,751人

◆小国署からの  
お願い ◆

南小国人口

国勢調査による南小国町人口の推移



自 至 昭和六十年十二月一日  
昭和六十一年三月十五日



昭和60年12月1日

# おらが町の主な行事 60.12 Dicember

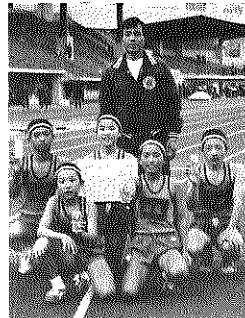
1日	田【音成医院】⑥2069
2月	
3火	
4水	
5木	献血 役場前 午前10時~11時30分 午後12時30分~3時30分
6金	婦人検診(波居原校区) 年金相談日 午前10時~午後3時 室原医院内 午後1時~3時 小国町開発センター
7土	木材共販日
8日	阿蘇山一周駅伝大会 田【鶴田医院】⑥2056
9月	家畜市場
10火	
11水	
12木	不用犬収集日 午前8時30分~10時
13金	婦人検診(黒川校区) 室原医院内 午後1時~3時
14土	木材共販日
15日	田【上野外科医院】⑥2033
16月	
17火	
18水	
19木	
20金	婦人検診(満願寺・星和校区) 室原医院内 午後1時~3時 木材共販日
21土	木材共販日
22日	田【上野医院】⑥0407
23月	
24火	
25水	不用犬収集日 午前8時30分~10時 町内小中学校終業式
26木	
27金	
28土	官行庁仕事納め
29日	田【室原医院】②0675
30月	
31火	
1水	元旦 田【武石医院】⑥2463
2木	田【蓮田医院】②0125
3金	成人式 午後1時~ 田【様木医院】⑥2076
4土	官行庁仕事始め
5日	田【大塚医院】⑥3221

田=休 日 在 宅 医

# 入賞おめでとう!!

▽女子走り高跳びの部  
第五位 (一m二五)  
北里史子

去る十月十九・二十日に熊本市水前寺競技場で行われた熊日学童オリンピック陸上競技県大会で市原小学校より参加して、男子十一才の部四〇〇mリレーで見事二位に入賞しました。他入賞者、記録等は次の通りです。



中学校女子剣道大会で優勝  
阿蘇郡中学校新人剣道大会が十一月三日に行われましたが、南中の女子部員が強豪の阿蘇中を破り

▽女子個人 一位 麻生由美  
二位 橋本恵  
三位 麻生・橋本  
▽女子団体 三位 麻生・橋本  
香○典○返○し

次の方々より、故人の香典返しとして南小国町社会福祉協議会に多額のご寄附を戴きました。  
謹んでお礼申し上げます。

上町 蓮田昭生様  
立岩 佐藤ミエ様  
足立典子様  
岩下光三郎様

心結婚しました  
本井西古山堀鎗合原  
田村賀本川水理樹  
敬寿清あつみ  
敬子臣子貢  
小国黒黒上中陣瀬ノ本  
町川川川町湯田内  
川町

11 11	11 9	11 1	10 21	死 亡 者	10 27	10 21	10 19	10 18	10 11	出 生 者	保 育 者	住 所
岩下近夫 (65)	岩下 榮 (75)	北里フミノ (75)	蓮田剛象 (80)	喪主	手嶋 礼子	天艸 伸幸	河津 敦士	穴井麻利奈 秋則	荒井 良至	立男	竹の熊	小田
光三郎	利徳	伴次	昭生	健治	幸夫	哲文	湯田下	瓜上下	瓜上下	立所	竹の熊	小田
立岩	脇	黒川	上町1	住所	本町	瓜上下	湯田下	竹の熊	竹の熊	立所	竹の熊	小田

見事優勝しました。結果は次の通りです。

十一月十五日に、黒川小学校へ田の原・小田・白川の方々で組織している、頭光会老人クラブ(会長 荒井安政氏)より、清掃用具をたくさんいただきました。

紙面をお借りして、厚く御礼申し上げます。

おめでとうございます